

□日時：2021年（令和3年）11月1日（月）13時半～16時
□場所：ウエルパルクまもと（熊本市中央区大江5丁目）会議室

「ピースくまもと」設立準備会事務局連絡会概要報告

1 開会挨拶・・・ピースくまもと設立準備会事務局会 代表 小山和作

2 参加者自己紹介

- 参加：小山和作、安藤富士記、上村真理子、上田欣也、佐藤武敏、高山賢輔、多田喜一郎
- オブザーバー参加：乃美勝彦
- オブザーバー：熊本県社会福祉課武下課長補佐、河端主任主事

3 協議

①呼びかけ人の募集について

- 小山代表から
前回、名前の出た潮谷義子前熊本県知事に呼びかけ人の代表になってもらえないかを打診したが、いま新たに役職を受けていない。自分より男性のほうが熊本では良いのではないかと断られた。
加藤神社の宮司さんはいかがという話がある。
- 大学や政界、マスコミのように各界から呼びかけ人を募り、共同の代表にするという考えもあるのではないか。

②全般的に今後について

- 県福祉課武下さん
千代田区の昭和館のようなイメージなのか。目指すべき姿、アピールする点を明確にすべきではないか。
- 上村さん
戦前戦中の子どもたちにまつわるゲームやポスターなども集めている。子どもたちと戦争の関わりの展示でその時代がイメージできると思う。
- 呼びかけ人を説得するとき、具体的なイメージを伝えられたほうがいい。
- 廃校を利用するとしたら、あまり郊外では人が呼べない。本荘小学校のような中心部に近い学校でも児童数が減っていて、空き教室が出ている。
- 県福祉課武下さん
呼びかけ人を募集するとき、呼びかけ人にどこまで求めるか、やってもらいたいのかはっきりさせておくべきである。
- 呼びかける会が先か、事務局体制を固めるのが先か。組織がはっきりしないと呼びかけ人を説得しにくいかもしれない。
- 事務局長という役職でなくても、どこに連絡すればいいか、担当者の住所、電話番号をはっきりさせておくべきだろう。
- 会社等で事務局を置かせてもらえるところがあれば助かるが。

4 閉会挨拶・・・ピースくまもと設立準備会 副代表 上村真理子

※終了後、小山代表と上田で打ち合わせ、代表の交友関係から呼びかけ人候補に面談するために上田が同行（運転手）して訪問することになった。
日程は後日連絡を取り合う。